

令和6(2024)年度

在学生生活調査結果報告書
青森県立保健大学 健康科学部

青森県立保健大学 学生委員会

令和6(2024)年11月26日

目次

I 調査の概要	1
1 趣旨	
2 調査実施の組織	
3 調査期間	
4 調査の方法	
5 調査の対象及び回答状況	
II 調査結果	
A 住居・通学について	2
B 経済状況について	7
C アルバイトについて	12
D 学生生活について	19
E 課外活動について	25
F 日常生活での危険や悩みについて	31
G 普段の健康管理について	35
H 情報の入手方法について	39
I 施設について	42
J 学生生活の充実度について	44
K その他要望等	46
III 調査票	47

I 調査の概要

1 趣旨

本学学生の学生生活の現状を把握することを目的とします。現状の問題点を把握し、その改善・支援に向けて各種委員会などで活用されるべき基礎資料を得るものとします。

2 調査主体

学生委員会

3 調査期間

令和6年9月26日(木)～令和6年10月11日(金)

4 調査の方法

Webアンケート調査(URL及びQRコードを提示し、実施しました。)

5 調査の対象及び回答状況

令和6年9月現在、在籍している正規学生のうち、健康科学部1年生、2年生及び3年生が対象です(休学者を除く)。

(1)対象者数[在学学生数-休学者数]

(人)

	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	107	32	57	32	228
2年生	111	33	53	32	229
3年生	113	31	52	32	228
総計	331	96	162	96	685

(2)回答者数

(人)

	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	106	31	62	33	232
2年生	109	33	49	32	223
3年生	112	30	45	32	219
総計	327	94	156	97	674

(3)回答率[(2)/(1)×100]

(%)

	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	99.1%	96.9%	108.8%	103.1%	101.8%
2年生	98.2%	100.0%	92.5%	100.0%	97.4%
3年生	99.1%	96.8%	86.5%	100.0%	96.1%
総計	98.8%	97.9%	96.3%	101.0%	98.4%

※無記名による重複回答により回答率100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

問A 住居・通学

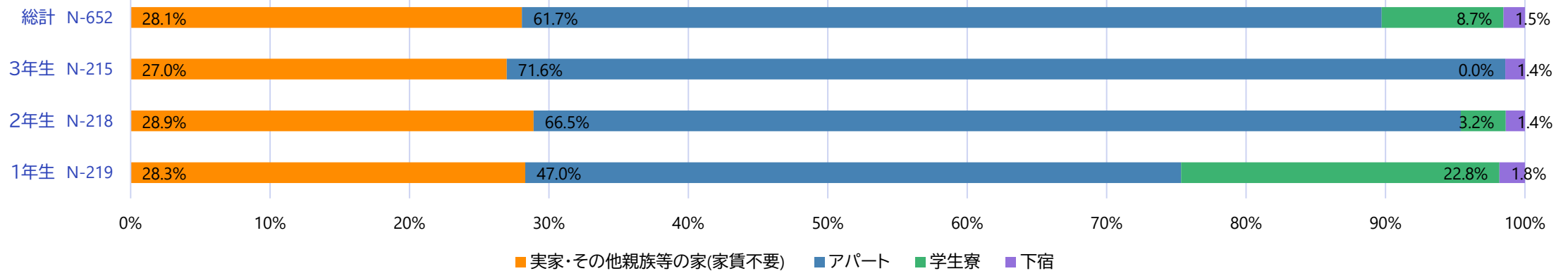
住居は、アパートが61.7%、実家・その他親族等の家(家賃不要)が28.1%でした。アパートの家賃で最も多いのは、「4万円から5万円未満」で37.4%でした。

通学方法は、アパートの学生は58.7%が自転車ですが、実家・親族宅等の学生は40.4%が自動車を利用しています。

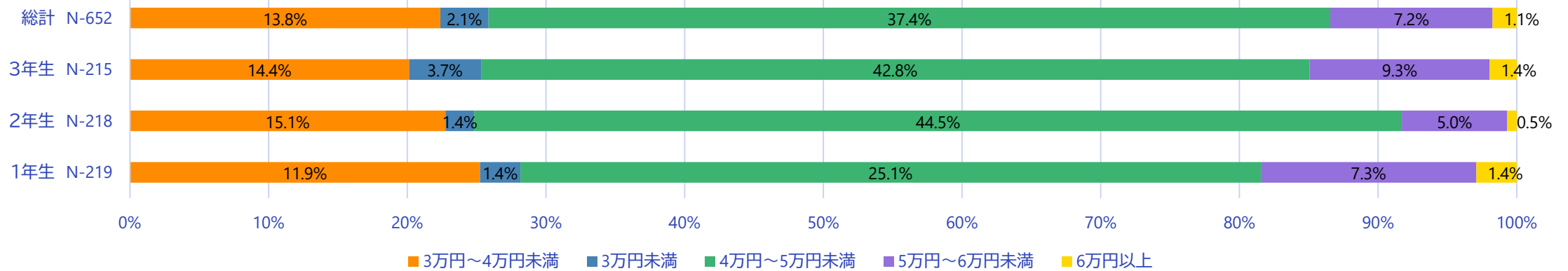
通学時間は、アパートの学生は84.3%が15分未満が大半です。実家・親族宅等の学生は、通学時間にばらつきがあります。

データ量の制限なくデータ通信(インターネット)が利用できる環境は、実家・親族宅等の学生は計96.7%、アパートでは計95.8%の学生が「すでにある」と回答しています。

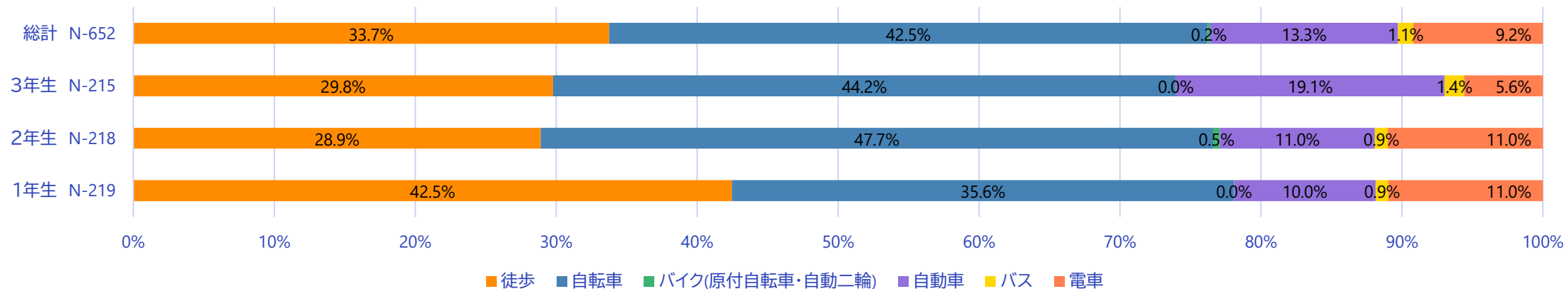
◆主な住居



◆アパートの家賃

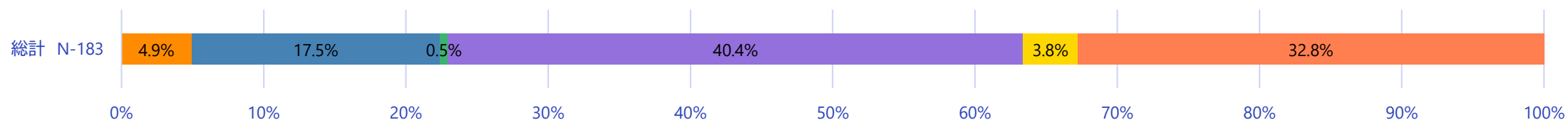


◆主な通学方法

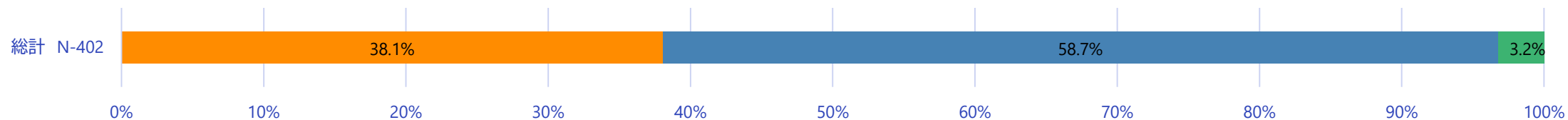


参考:住居別の比率

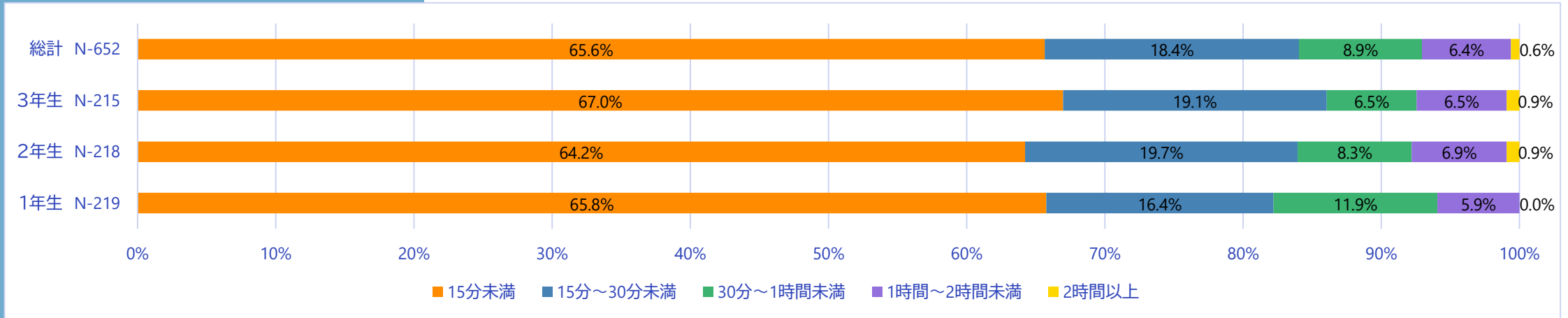
実家・親族宅



アパート等

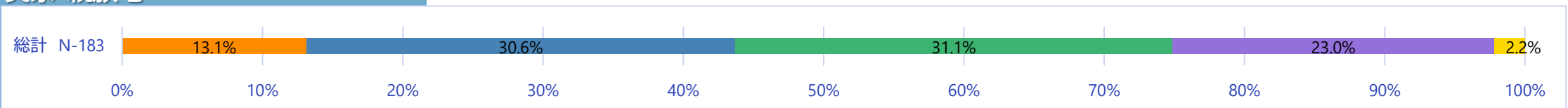


◆通学時間

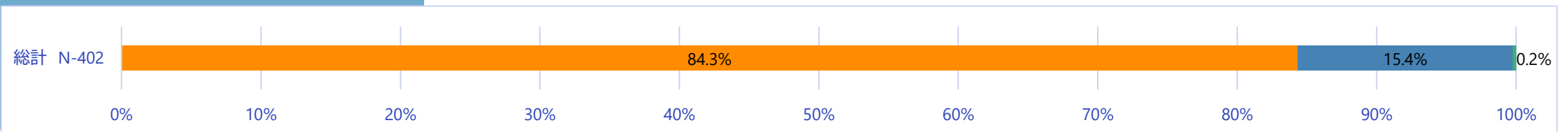


参考:住居別の比率

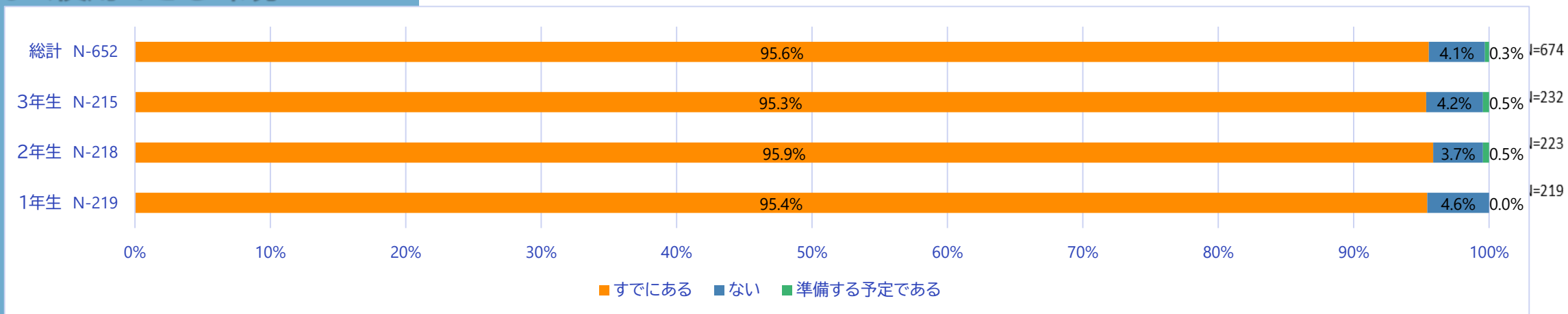
実家・親族宅



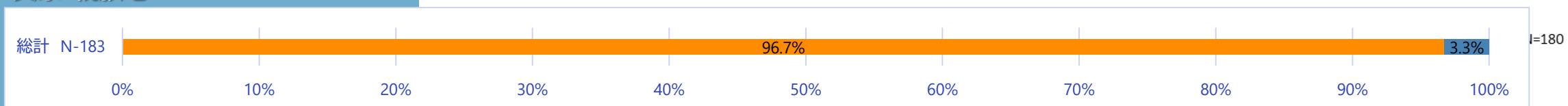
アパート等



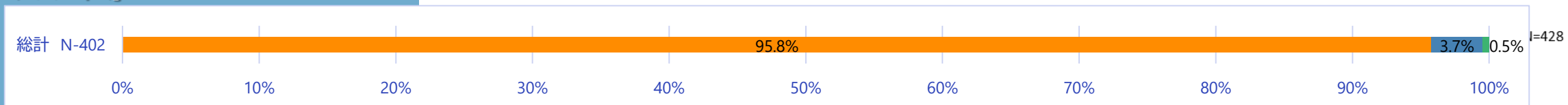
◆住居のデータ通信(インターネット)をデータ量等の制限なく使用できる環境



参考:住居別の比率 実家・親族宅



アパート等



問B 経済状況

収入について、1か月あたりの総収入は「5万円～8万円未満」が最も多く29.0%、うち、家族からの経済的援助の額で多いのは「2万円～5万円未満」で32.1%でした。

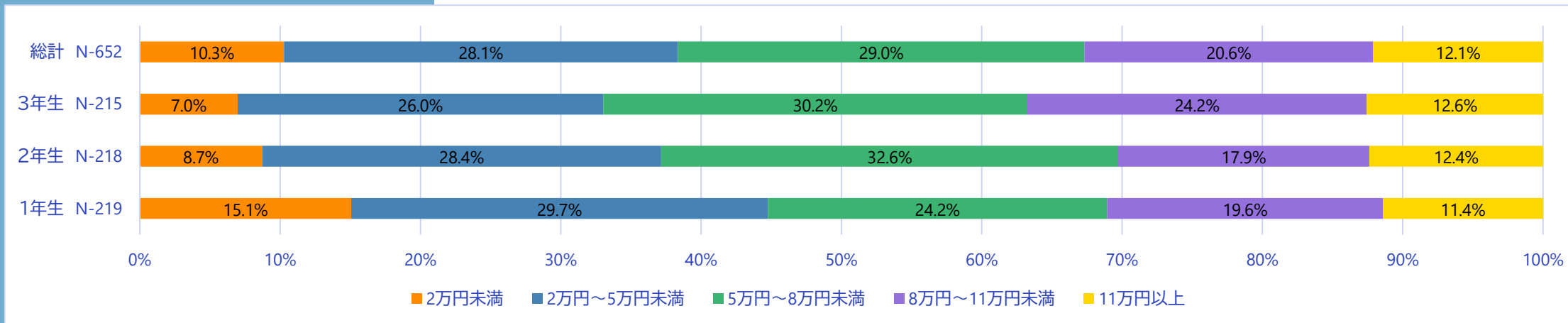
支出については、授業料を除く1か月あたりの総支出は「2万円～5万円未満」が46.2%、学外実習経費を除く1か月あたりの学習費は「1万円未満」が59.0%でそれぞれ最も多くなっています。

自身の経済状況については、「普通」が55.2%で最も多く、「やや苦しい」又は「非常に苦しい」と回答した学生は合計25.7%でした。

奨学金を受けている学生は全体の59.8%で、1か月あたりの金額は、「5万円未満」が26.5%で最も多くなっています。

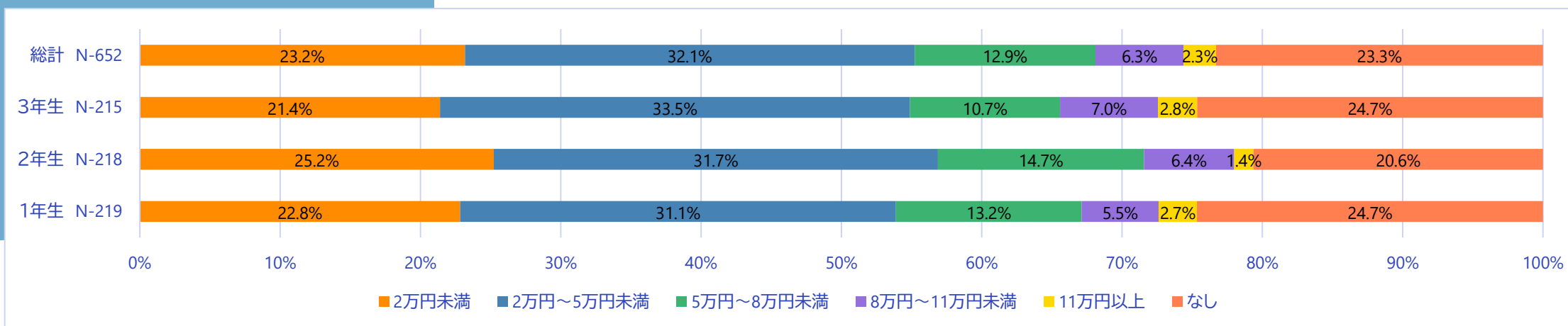
◆1か月当たりの総収入

(仕送り、アルバイト収入、奨学金等のすべて)
※授業料に充てる分を除く

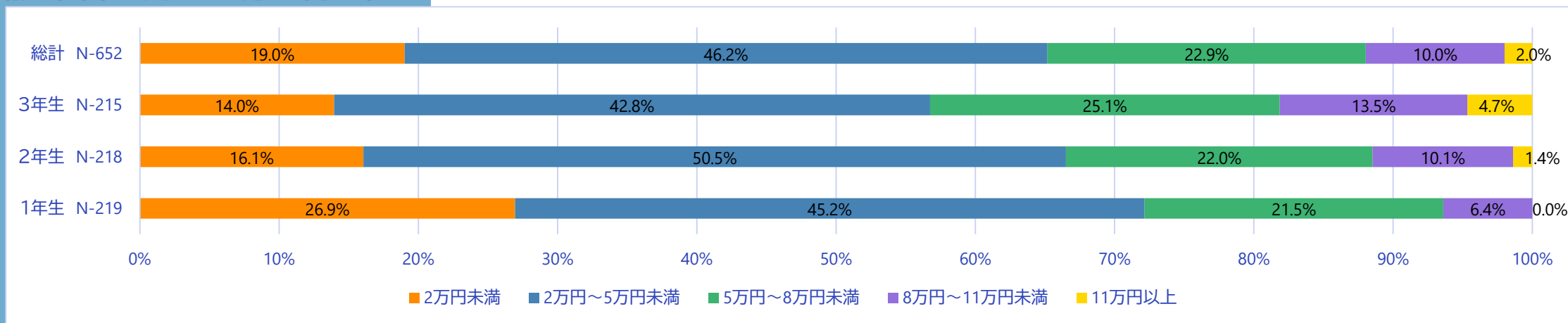


◆家族からの経済的援助の1か月あたり平均

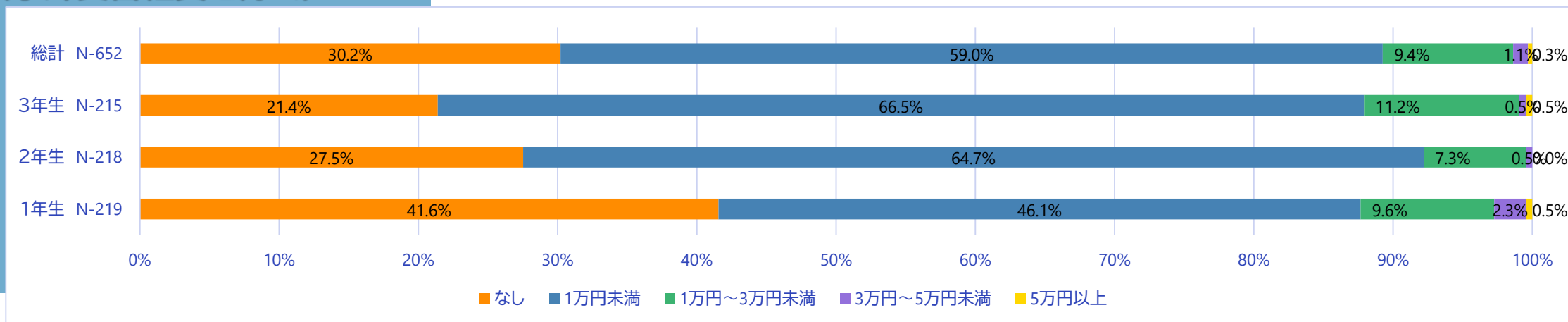
(授業料に充てる分を除く)



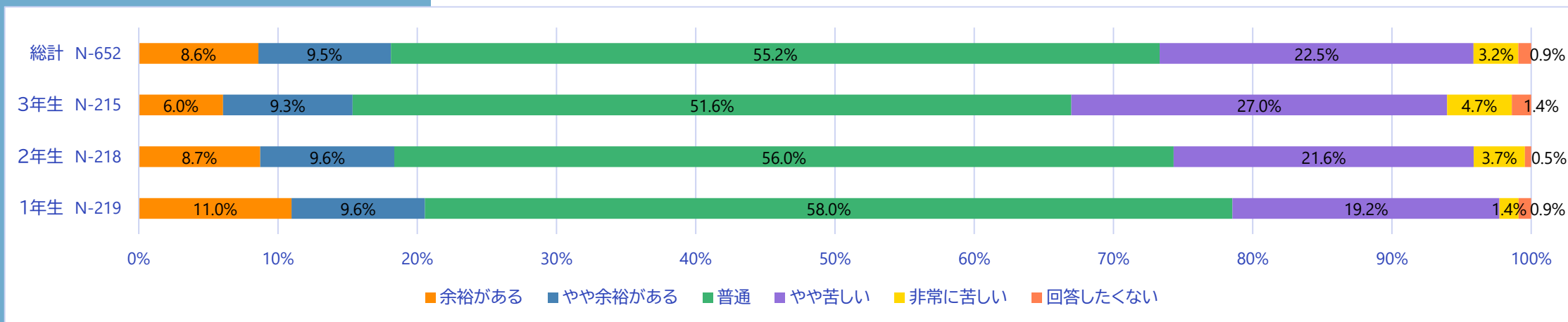
◆1か月当たりの総支出 (授業料に充てる分を除く)



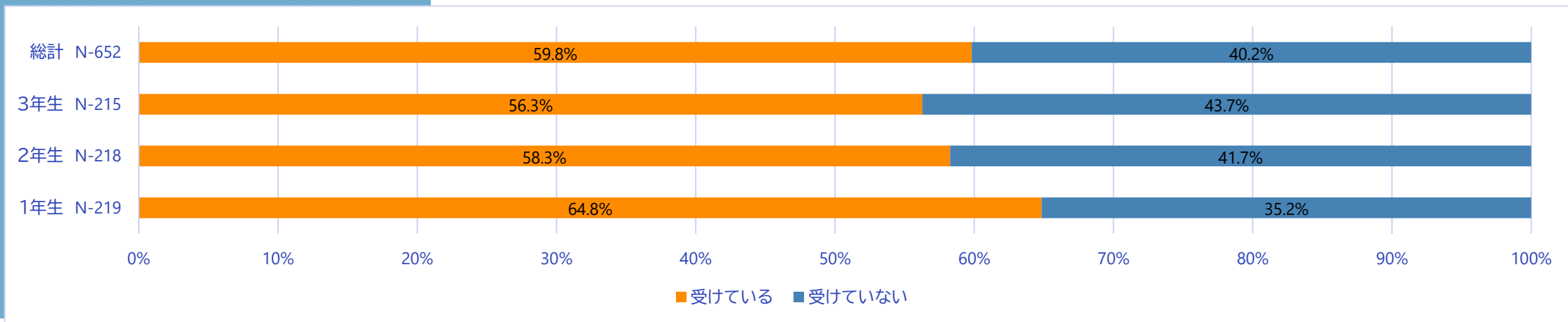
◆1か月当たりの学習費 (学外実習経費を除く)



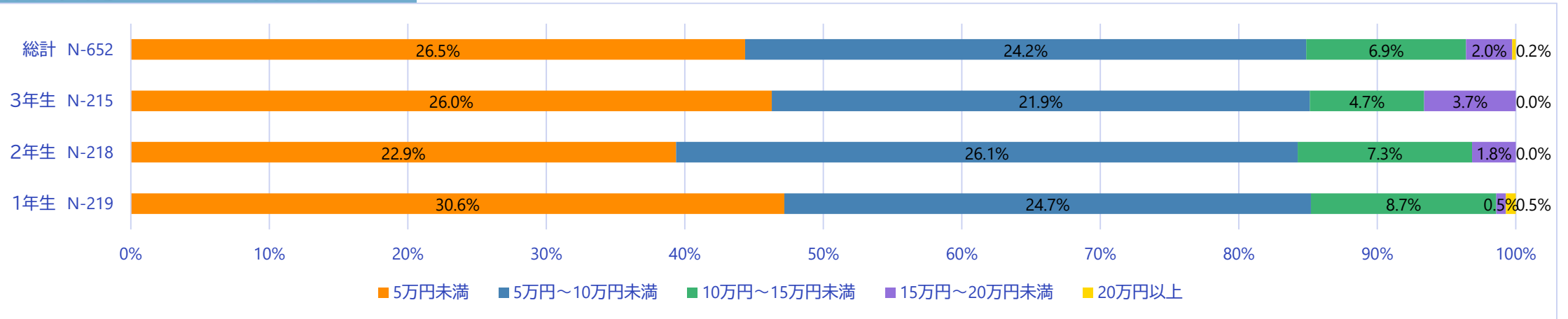
◆あなたの経済的状況



◆奨学金 (給付・貸与どちらも含む)



◆1か月当たりの奨学金 (給付・貸与どちらも含む)



問 C アルバイト

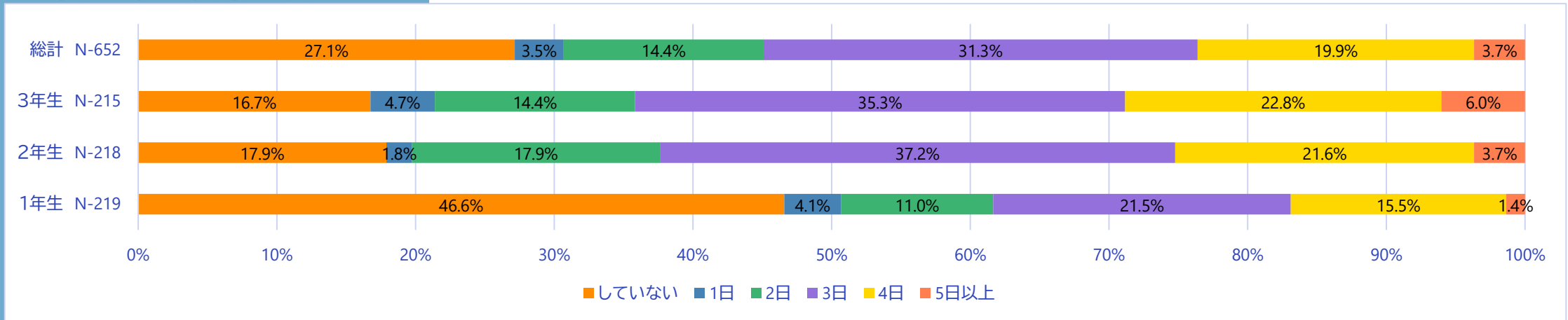
アルバイトをしている学生は全体で72.9%でした。日数は、週「3日」が31.3%、1週間のアルバイトの従事時間数は「15～20時間未満」が20.6%でそれぞれ最も多くなっています。平均的な終了時間は、「22時～23時前」までと回答した学生が合計21.6%でした。

職種は、多い順に「飲食業」が58.1%、「販売系」が25.5%、「家庭教師等」及び「その他軽労働」が5.0%でした。

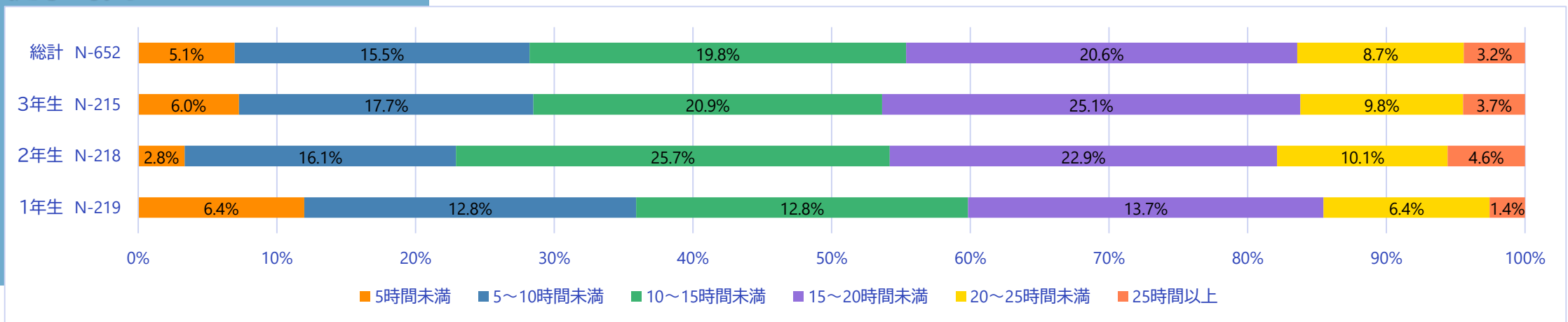
アルバイトによる1か月あたりの平均収入は、「2万円～5万円未満」が33.7%で最も多く、アルバイトをする理由では、「小遣いのため」あるいは「生活資金のため」と答えた学生が多くなっています。

アルバイトで学業や生活に「支障を感じたことがない」と回答した学生が最も多いですが、「感じたことがある」と回答した中で最も多いのは「睡眠不足」となっています。

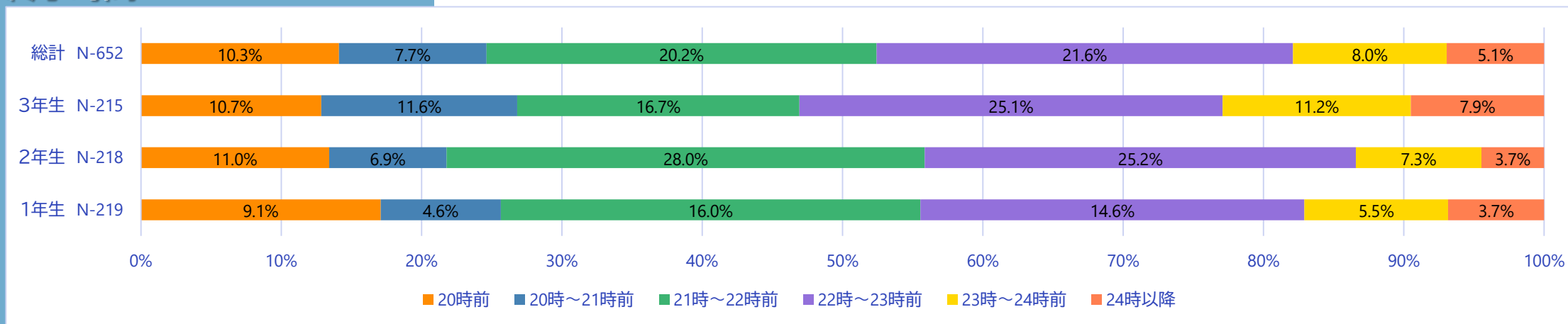
◆現在のアルバイト及び1週間の平均従事日数



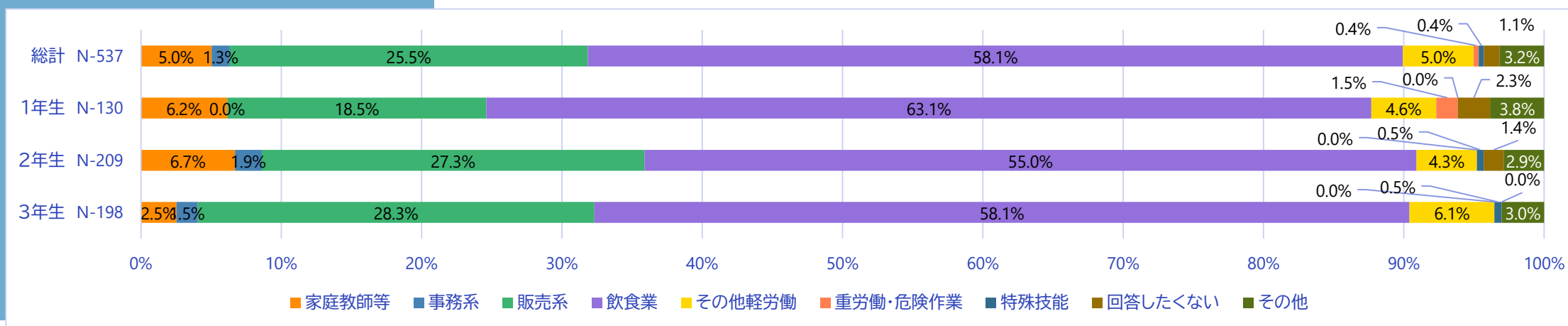
◆1週間のアルバイトの従事時間



◆アルバイトの平均的な終了時間



◆アルバイトの職種(2つまで)

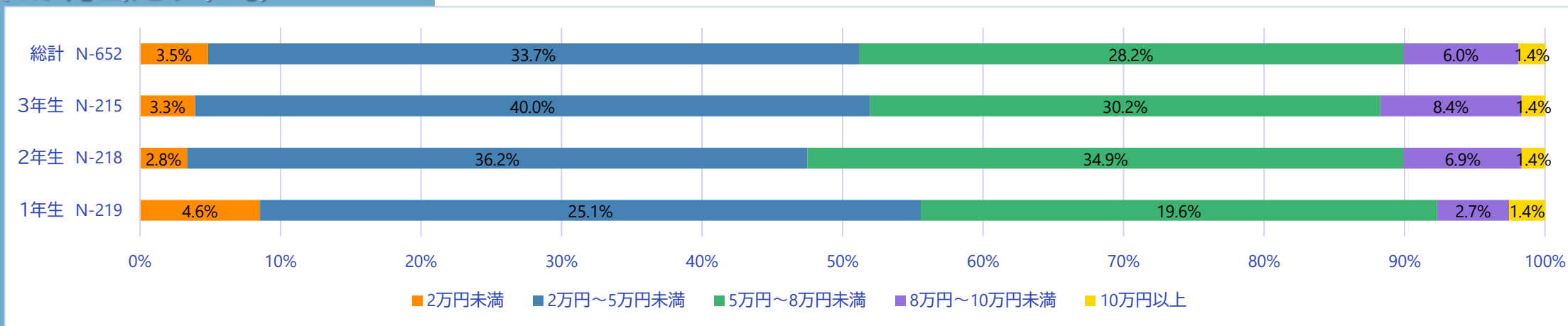


その他内訳

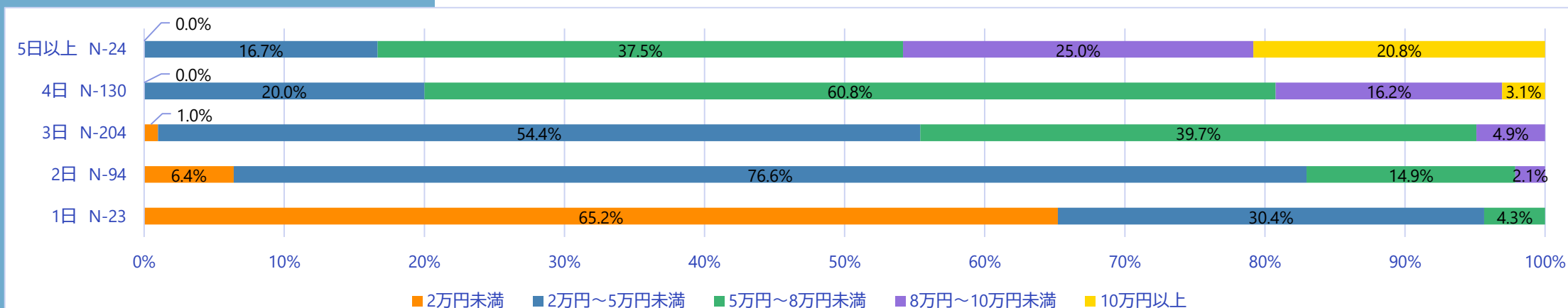
- ◆サービススタッフ
- ◆パチンコ店のホールスタッフ
- ◆ホテルスタッフ
- ◆看護系
- ◆単発バイト
- ◆農作業
- ◆介護
- ◆看護助手
- ◆小規模デイサービス
- ◆特別養護老人ホーム
- ◆病院
- ◆老人ホームスタッフ

- a.[家庭教師等]家庭教師、塾・予備校講師、試験監督・採点など
- b.[事務系]一般事務、データ入力、パソコン入力事務、コールセンターなど
- c.[販売系]コンビニ・スーパー・デパート量販店等での販売等(レジ係を含む)、営業など
- d.[飲食業]調理、接客、デリバリーなど
- e.[その他軽労働]清掃、警備、放送、新聞配達、製造、調査、イベントスタッフなど
- f.[重労働・危険作業]土木工事、重量物運搬、引っ越しスタッフ、倉庫整理、プレス作業、見地の現場作業、高所の屋外作業など
- g.[特殊技能]通訳、翻訳、製図、プログラミング、インストラクターなど
- h.[その他]その他上記の職種にあてはまらない職業

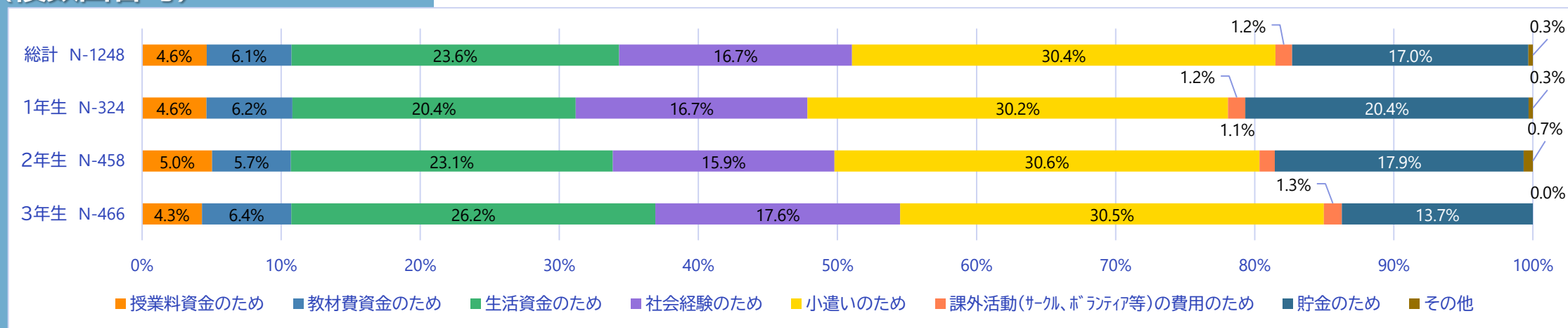
◆アルバイトによる収入 (1か月当たり平均)



参考:週の日数別の比率



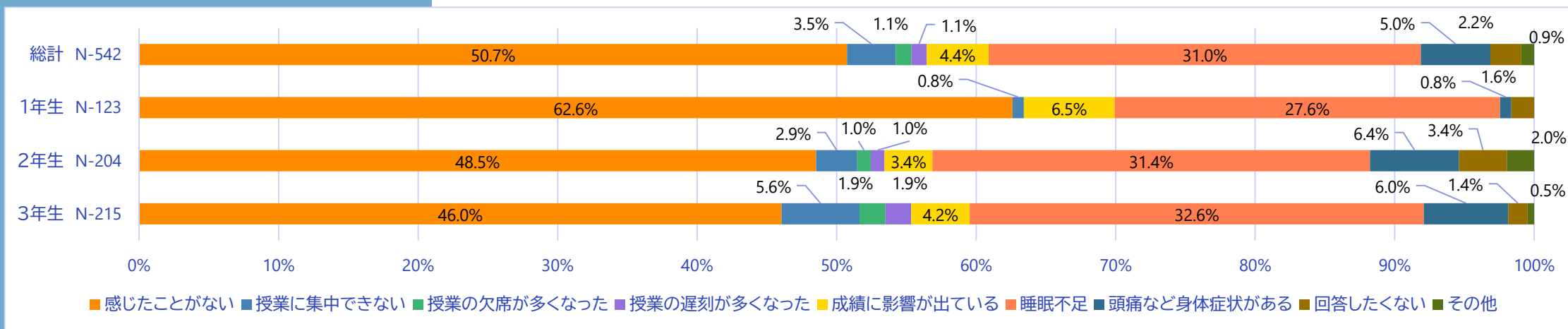
◆アルバイトをする理由 (複数回答可)



その他内訳

- ◆車のローン
- ◆交際費
- ◆留学するため
- ◆通学費用

◆アルバイトで学業や生活に 感じた支障(複数回答可)



その他内訳

- ◆ 帰りが遅くなると課題を十分にやる時間が無く、寝る時間も遅くなること。
- ◆ 自己学習の時間が取りづらい
- ◆ 実習中もアルバイトに出てほしいと言われ困っている。
- ◆ 勉強時間が無い
- ◆ 勉強時間が短くなった

問 D 学生生活

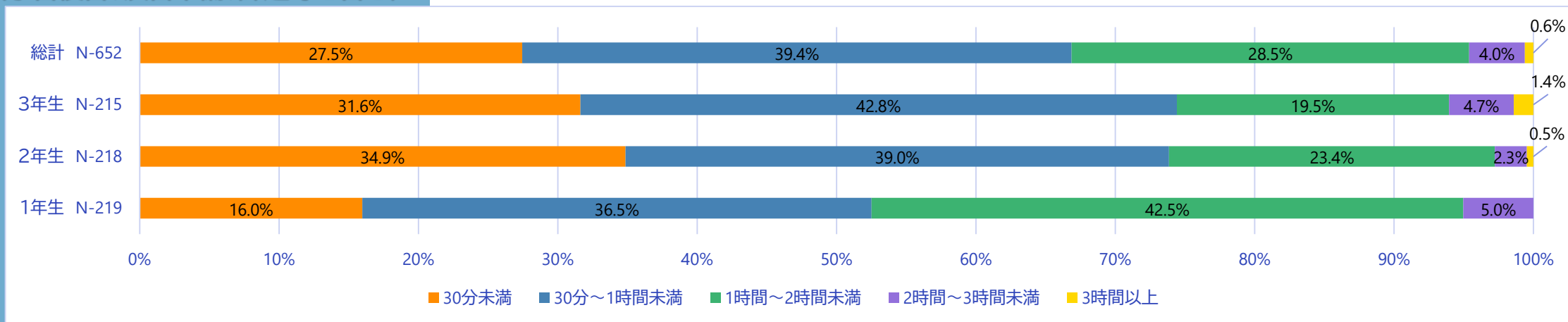
1日の平均自己学習時間で最も多い回答は、通常講義・演習日では「30分～1時間未満」が39.4%、学外実習日では「3時間以上」が18.1%、試験期間では「3時間以上」が76.4%でした。

学年別に比べると、2年生より3年生の方が、通常講義・演習日、試験期間中及び学外実習日の学習時間がいずれも長い傾向にあります。

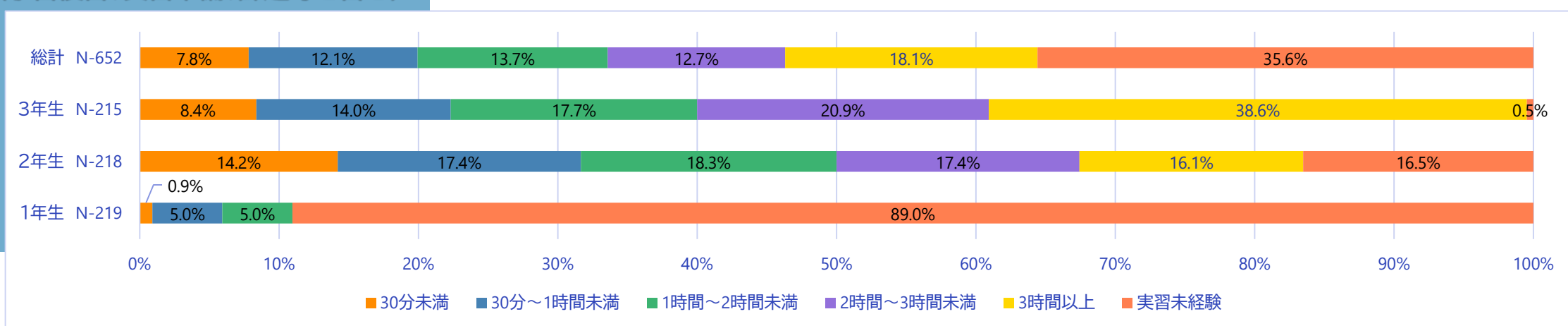
学内で授業時間以外に主に居る場所は、交流センター(学食)が最も多く、次いで、図書館、教室でした。授業時間以外での学習場所は、図書館が最も多いです。

授業時間以外の1日あたりのインターネットの利用時間は、「3時間以上」が50.6%で最も多く、主な利用目的は、「SNS」が46.0%です。

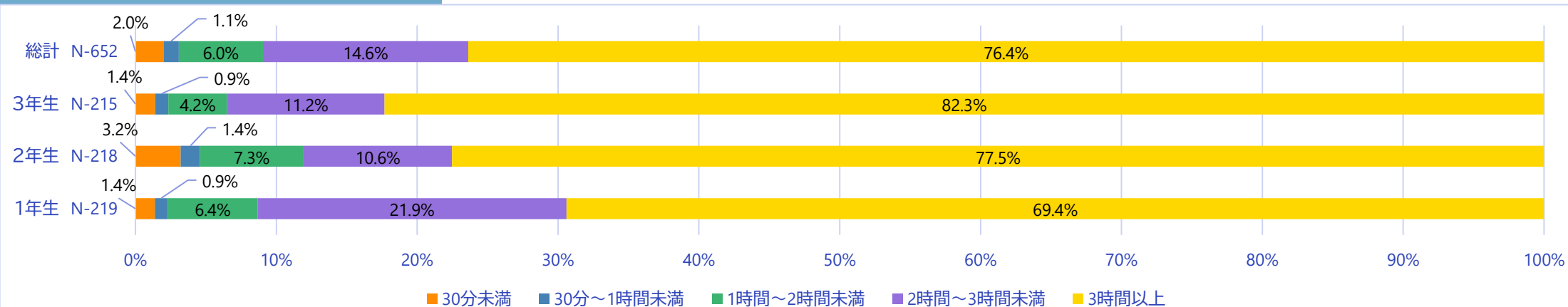
◆通常講義・演習日の1日の 平均自己学習時間 (予習復習、演習準備、課題等を含む)



◆学外実習日の1日の 平均自己学習時間 (予習復習、実習準備、課題等を含む)



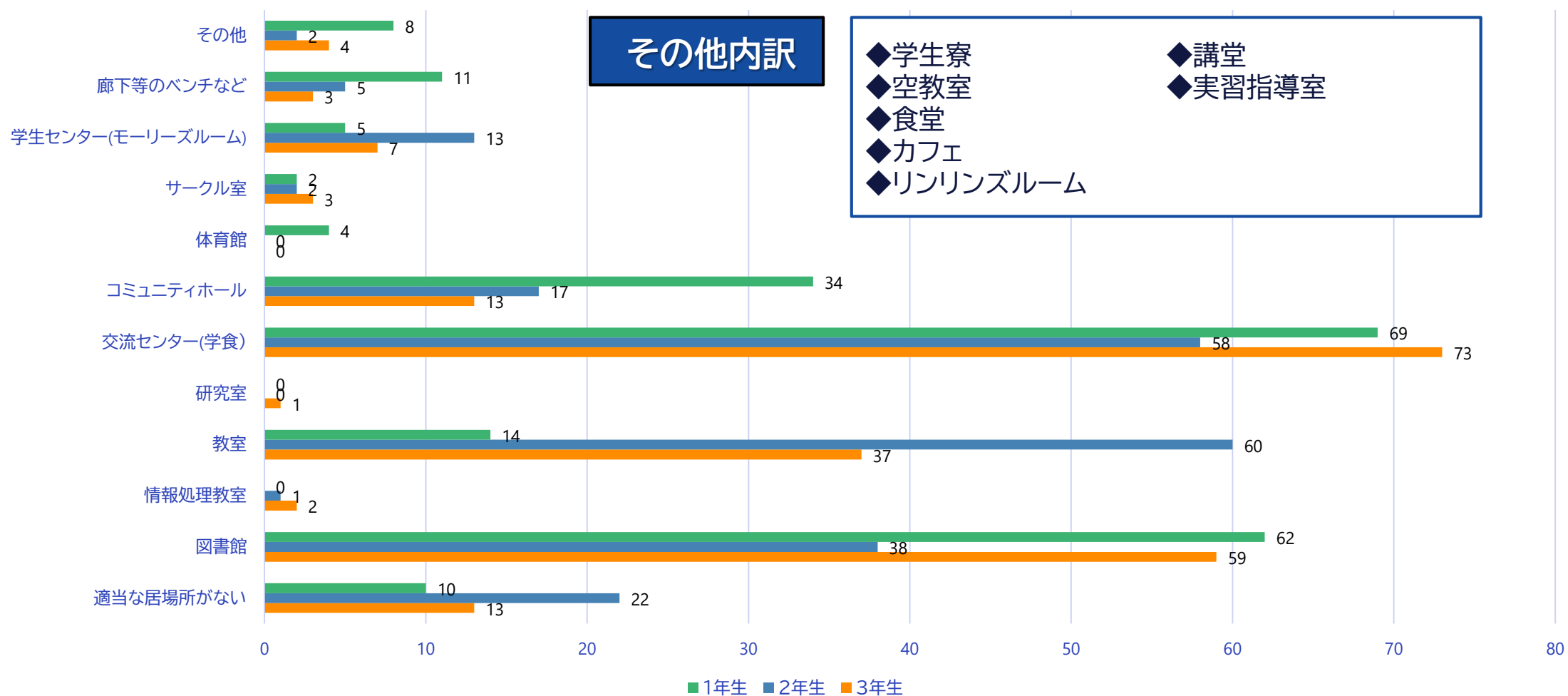
◆試験期間日の1日の
平均自己学習時間
(復習、レポート提出、試験勉強等を含む)



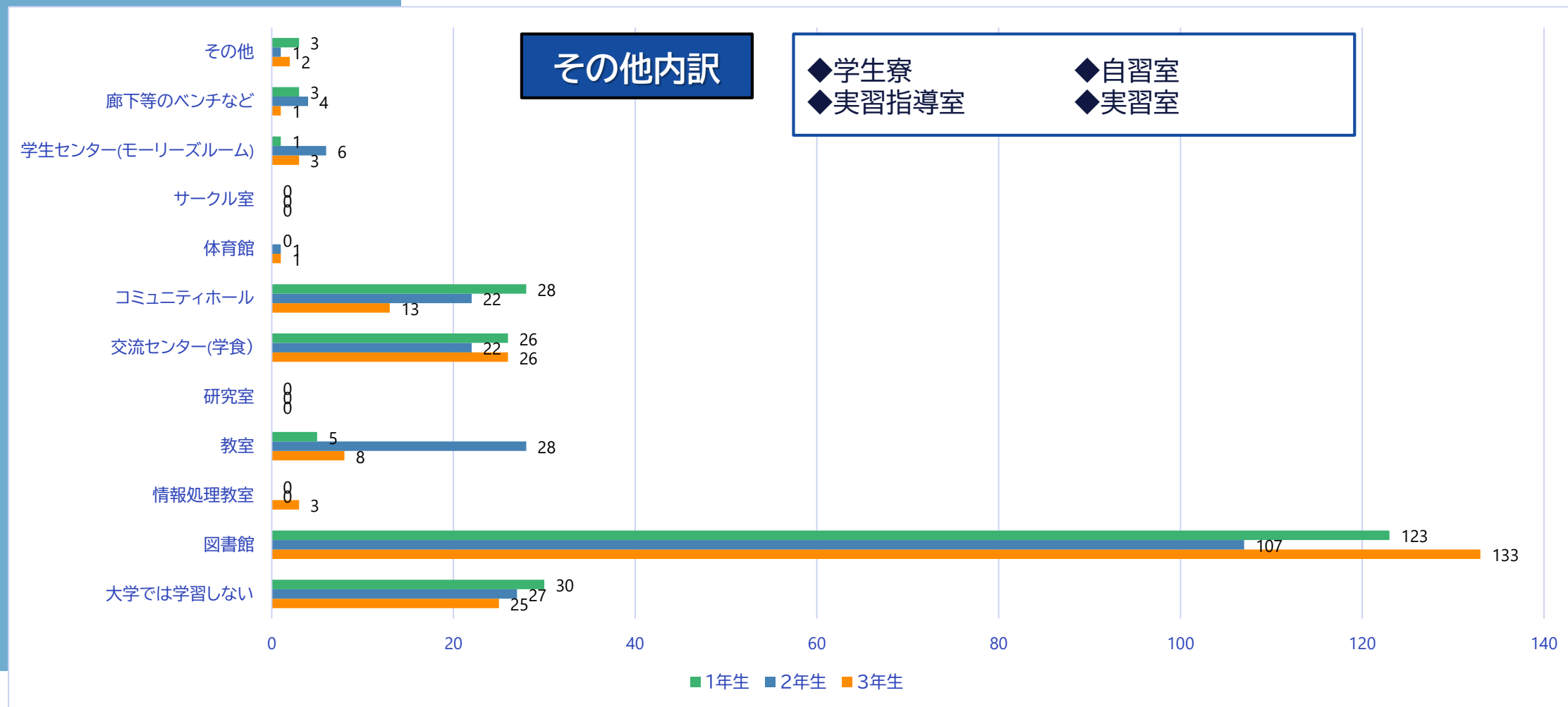
◆学内で授業以外に主に居る場所

その他内訳

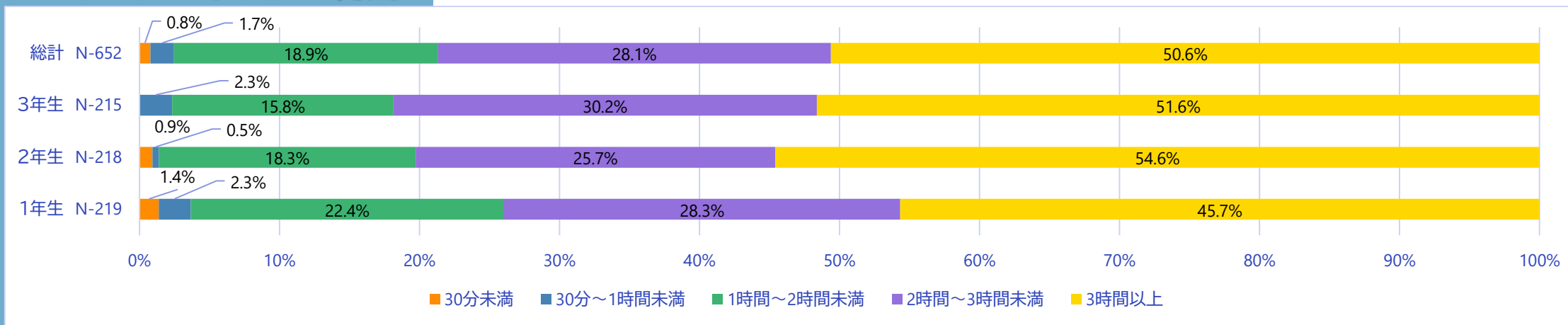
- ◆学生寮
- ◆空教室
- ◆食堂
- ◆カフェ
- ◆リンリンズルーム
- ◆講堂
- ◆実習指導室



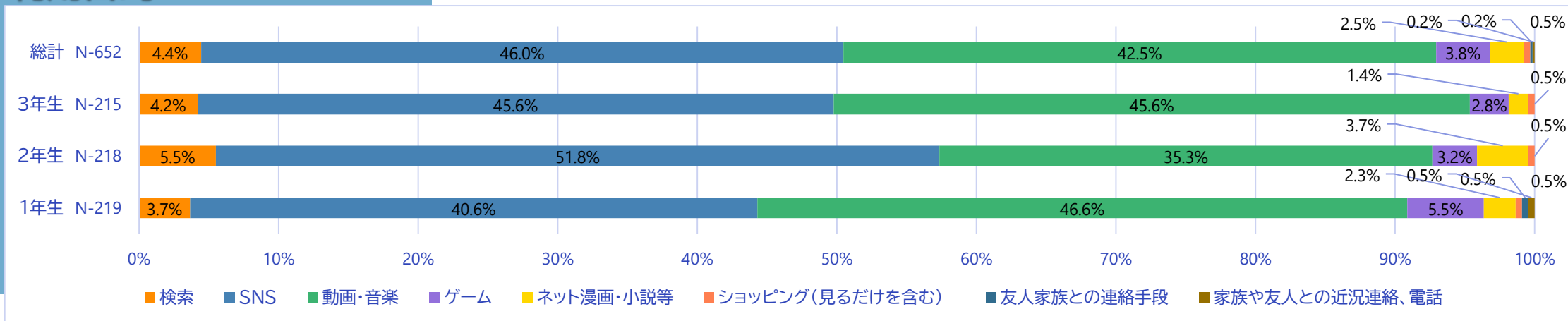
◆授業時間以外の 学習場所



◆授業時間以外の1日あたりのインターネットの利用



◆インターネットの主な利用目的



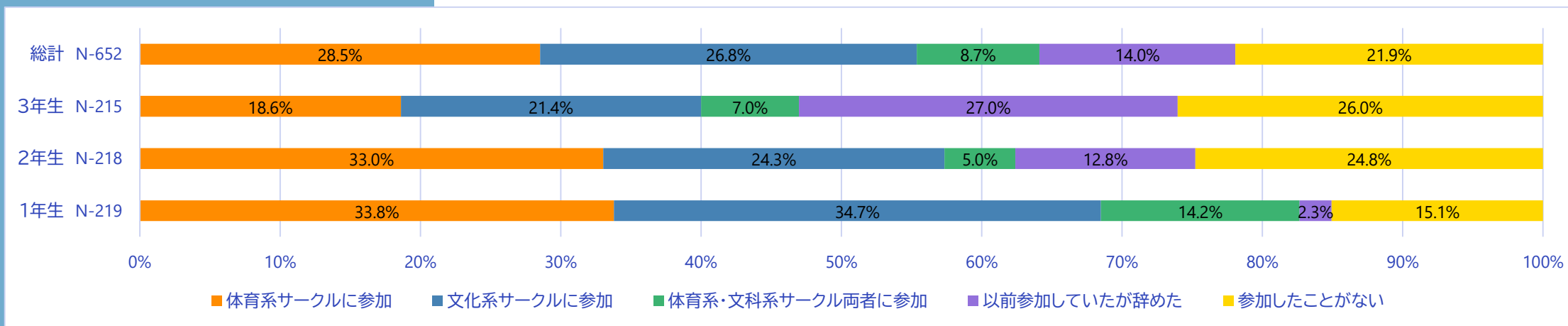
問 E 課外活動

サークル活動に参加している学生は64.0%です。「かなり熱心に参加している」「まあまあ熱心に参加している」と回答した学生は合計20.7%で、「あまり参加していない」「ほとんど活動していない」と回答した学生は合計31.1%です。

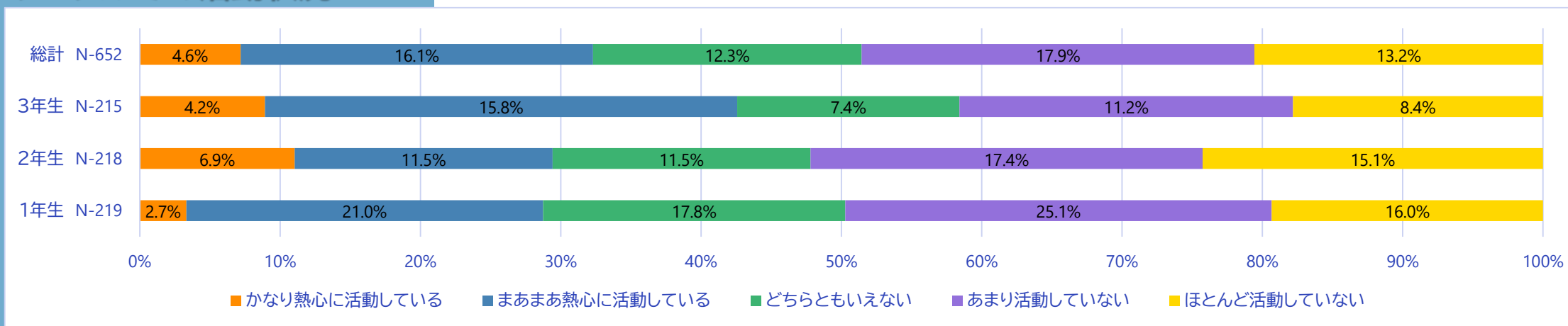
「以前参加していたが辞めた」と回答した学生は14.0%で、2年生より3年生の方が高い割合です。サークル活動に加入した動機(複数回答可)は「サークル活動に魅力があったから」が最も多くなりました。他方、サークル活動に参加していない理由は、「アルバイトのため時間がない」でした。

地域貢献活動(ボランティア活動)については、「興味はあるが機会がない」が50.2%で最も多くなりました。活動日数は年間当たり「1～2日以内」が71.4%と最も多く、主な活動分野は、福祉関連活動、幼児・児童支援、障害者支援でした。

◆現在のサークル活動



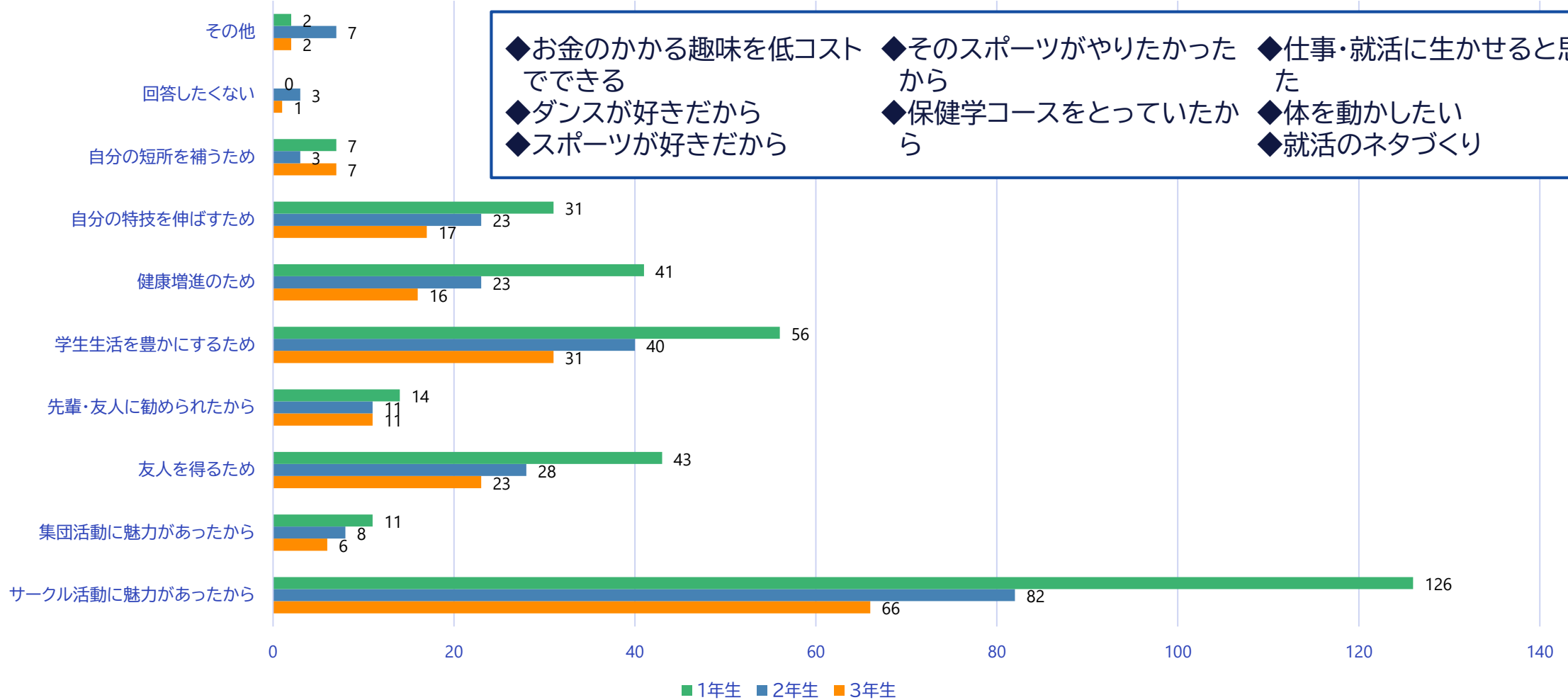
◆サークルでの活動状況



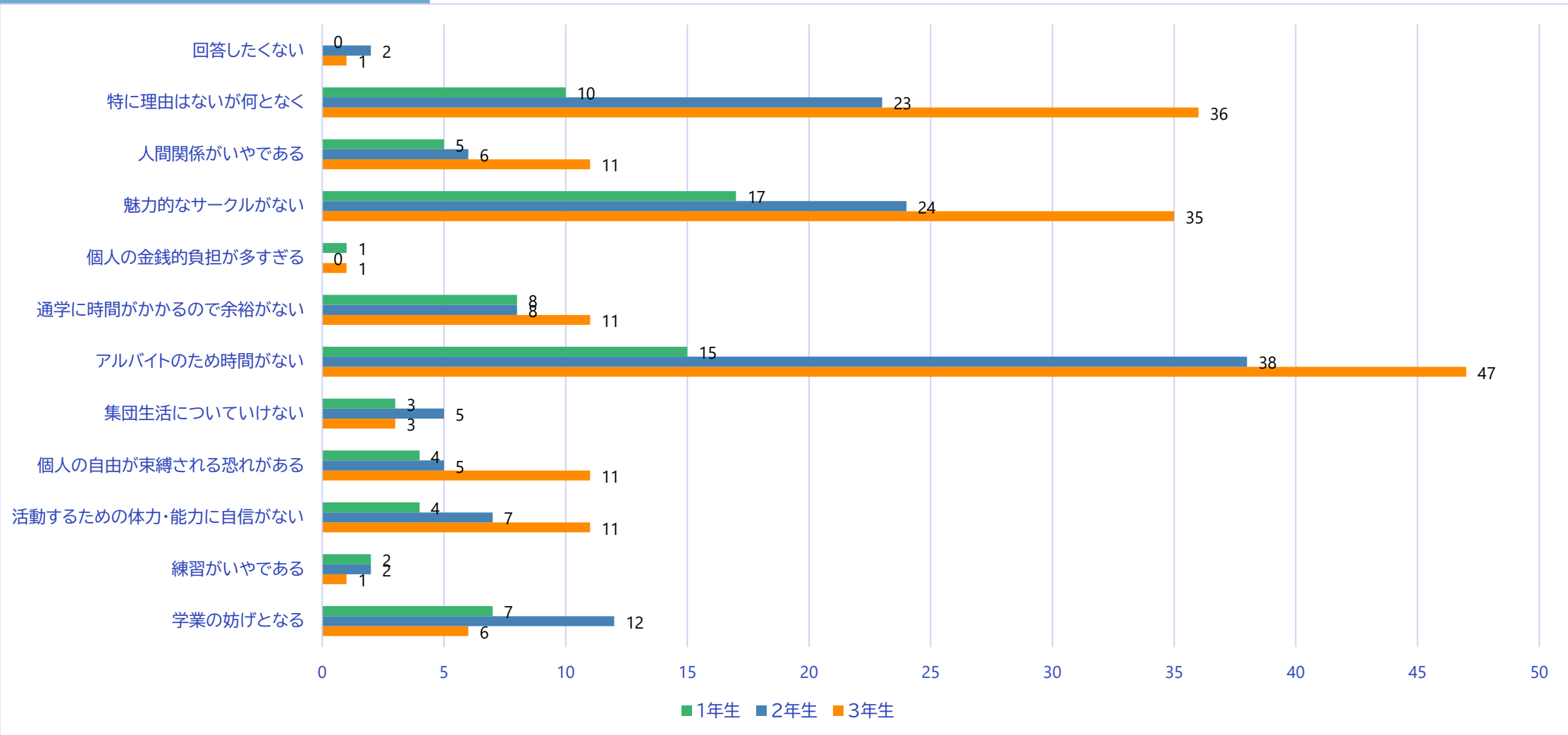
◆サークルに加入した動機 (複数回答可)

その他内訳

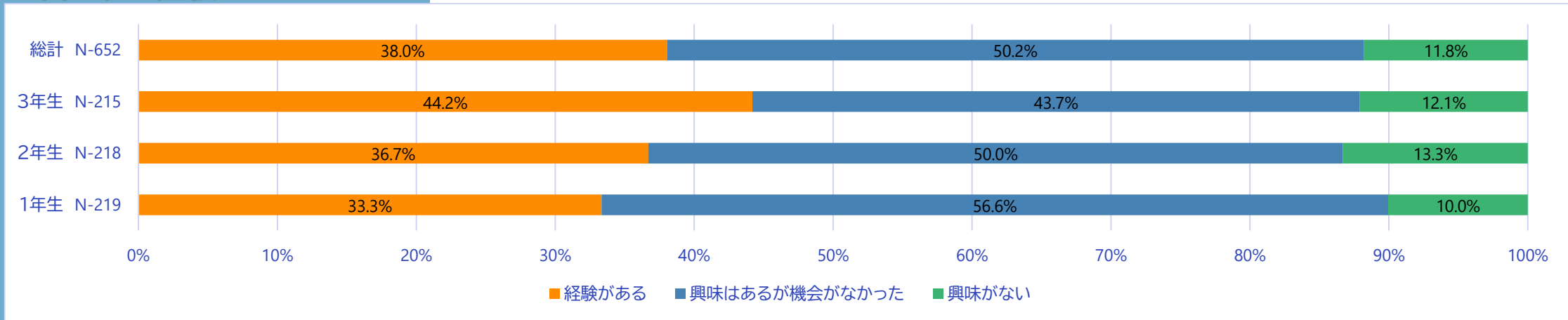
- ◆お金のかかる趣味を低コスト
でできる
- ◆そのスポーツがやりたかった
から
- ◆仕事・就活に生かせると思っ
た
- ◆ダンスが好きだから
- ◆保健学コースをとっていたか
ら
- ◆体を動かしたい
- ◆スポーツが好きだから
- ◆就活のネタづくり



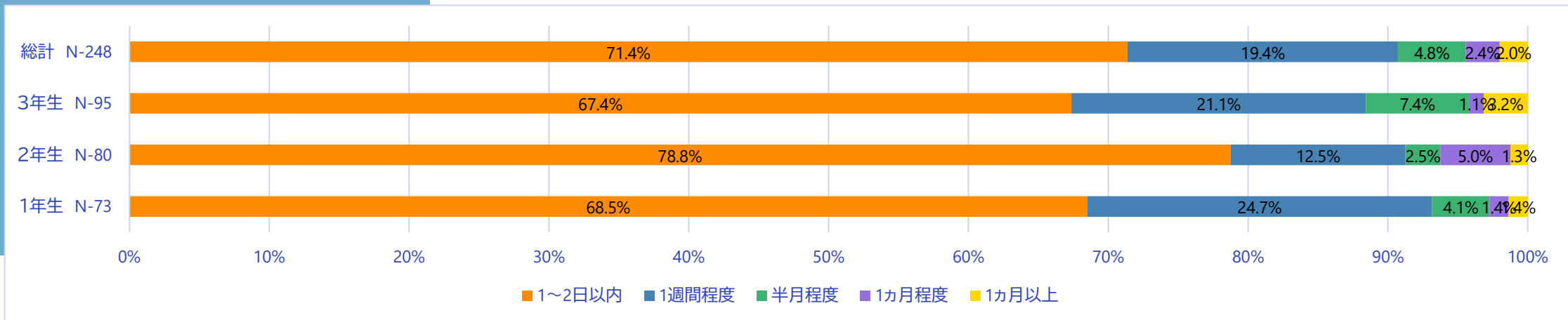
◆サークルに加入していない理由 (複数回答可)



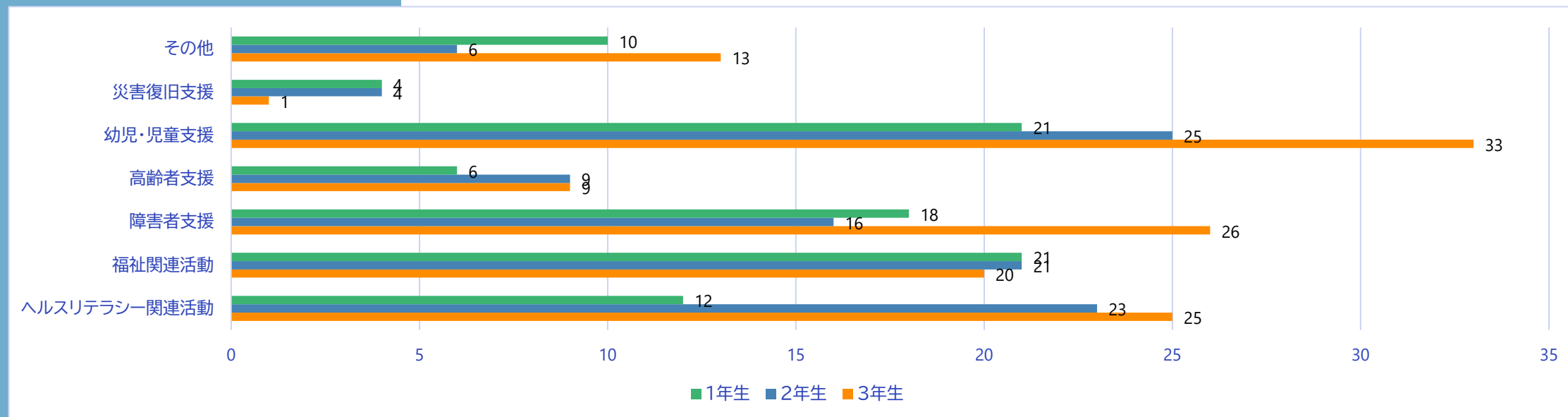
◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の経験



◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の活動日数 ※1年間あたり



◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の主な活動の分野
(複数回答可)



その他内訳

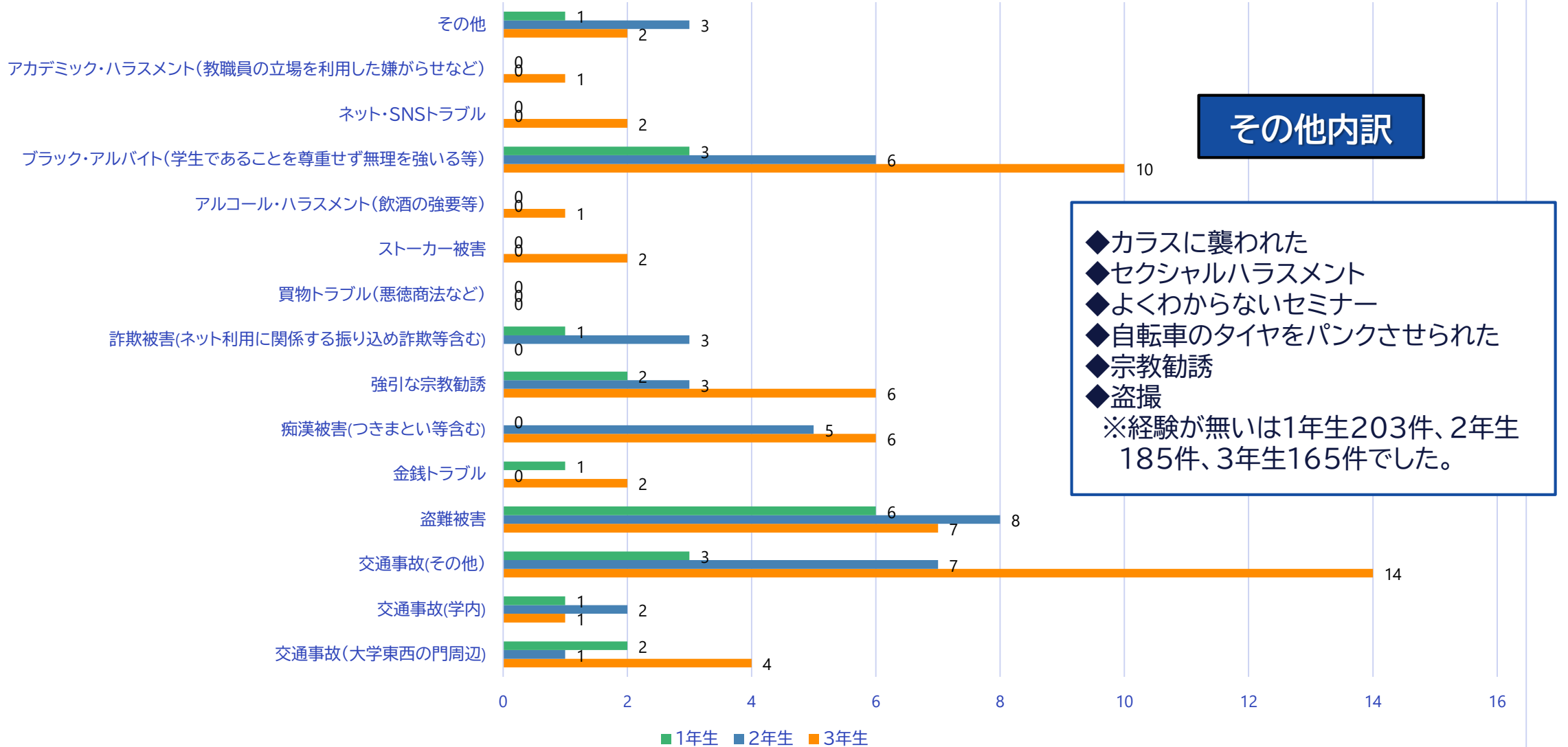
- ◆ イベントの手伝い
- ◆ キャリア支援
- ◆ ヘルスリテラシー関連活動
- ◆ 環境整備
- ◆ 献血の呼びかけ
- ◆ 清掃活動
- ◆ 地域イベント等の手伝い
- ◆ 花火大会の後片付け
- ◆ 植林
- ◆ 国際交流
- ◆ 地域活性化
- ◆ 防犯

問 F 日常生活での危険や悩み

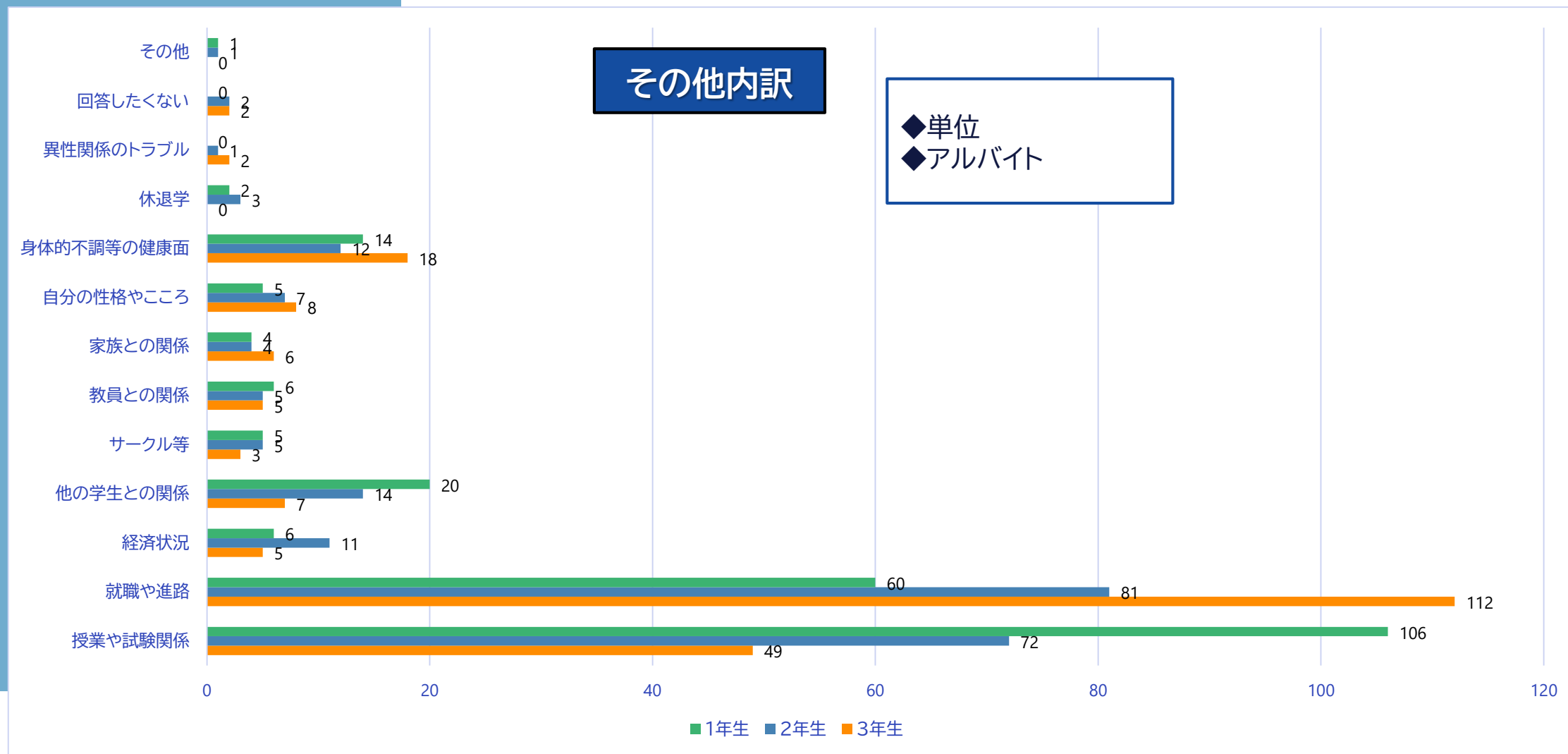
日常生活で危険に巻き込まれた(巻き込まれそうになった)経験について、「経験が無い」と回答した学生は、1年生は87.5%、2年生は83.0%、3年生は75.3%でした。「経験が無い」と回答した学生以外に複数回答で内容を聞いたところ、のべ116件の回答があり、「交通事故(その他)」が最も多く、次いで「ブラック・アルバイト」「盗難被害」「痴漢被害(つきまとい等含む)」「強引な宗教勧誘」でした。

日常生活に関する悩み事等について、「特に悩みはない」が1年生は90人で38.8%、2年生は98人で43.9%、3年生は85人で38.8%でした。複数回答で内容を聞いたところ、最も多かったのが「就職や進路」、次いで「授業や試験関係」でした。学年別では、「就職や進路」と回答した3年生の数は、2年生の2倍近くとなりました。悩みの相談先は、「学内の友人」が最も多く、次いで「学外の知人・友人」「家族」となりました。

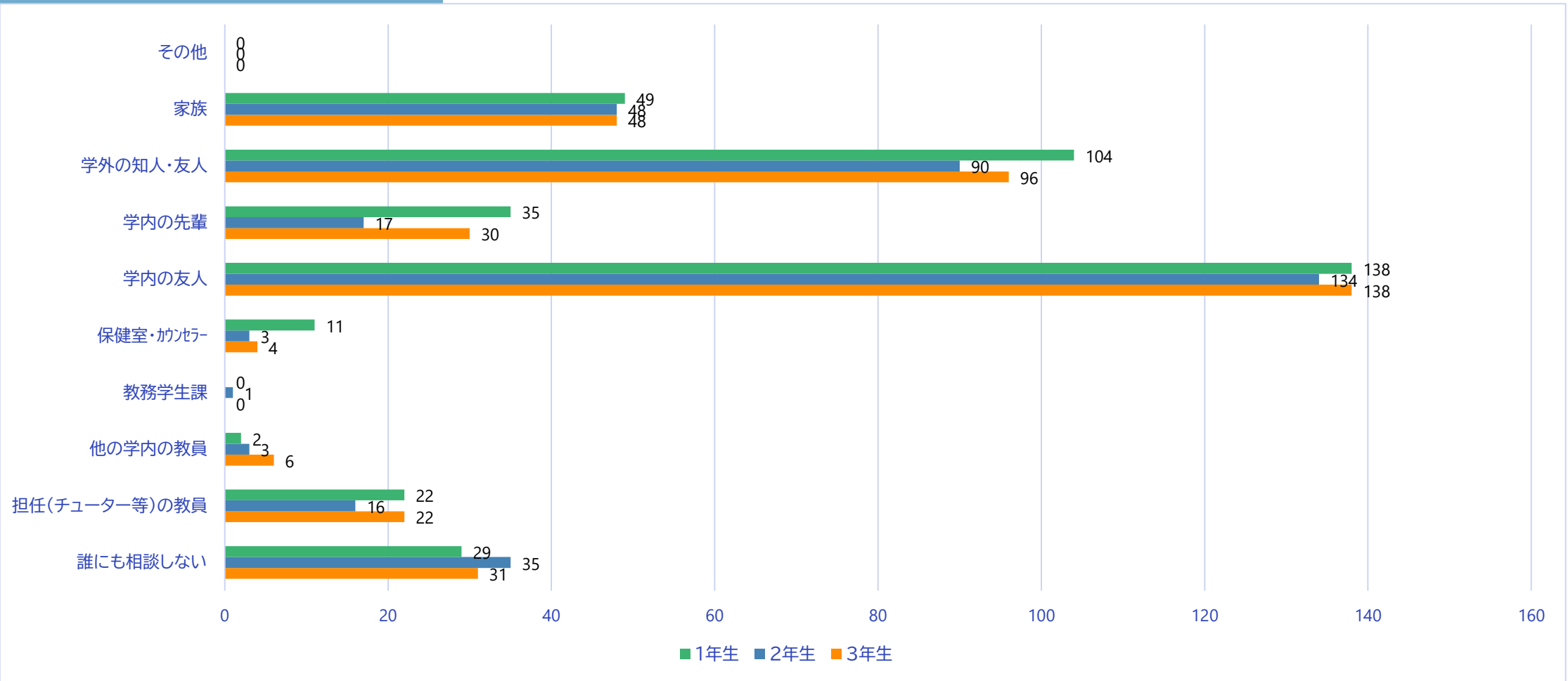
◆危険な経験(複数回答可)



◆日常生活に関する悩み等 (複数回答可)



◆学生生活に関する悩みの相談 (複数回答可)



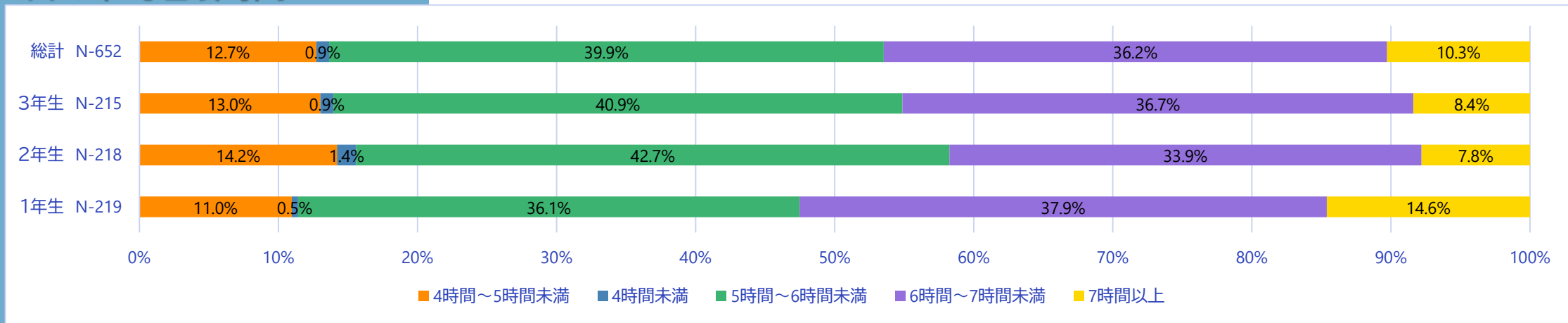
問 G 普段の 健康管理

1日の平均睡眠時間は、全体では「5時間～6時間未満」が39.9%で最も多くなりましたが、1週間のアルバイト日数が2日以下の人の場合は、「5時間～6時間未満」が最も多く、41.9%でした。

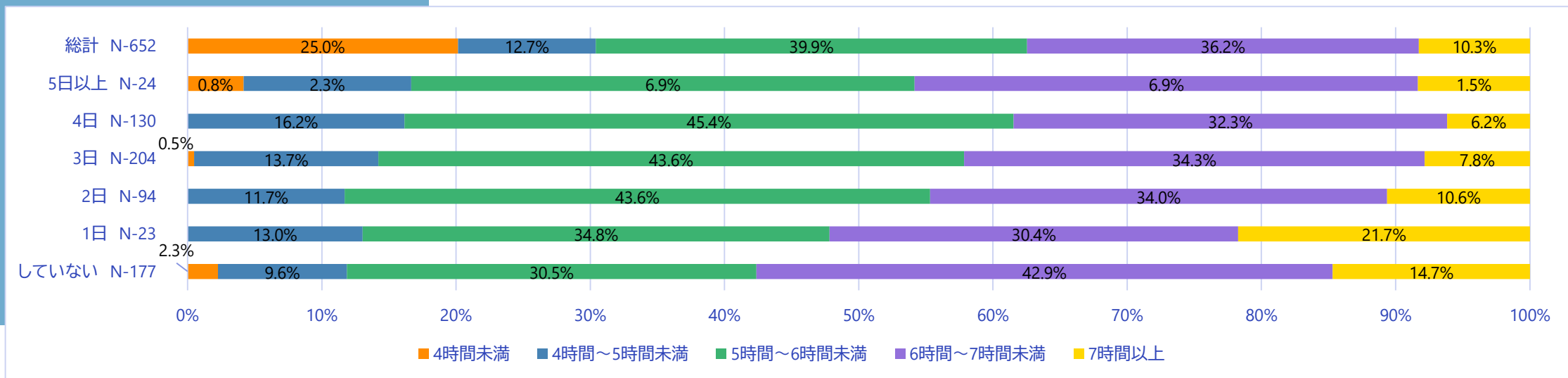
一人暮らしの学生に対し、月の食費を尋ねたところ、「1万円から2万円未満」が37.0%で最も多くなりました。

食堂については、「値段が高い」と感じている人が最も多く、次いで「特にない」という回答が多くなりました。「メニューが少ない」「美味しい」「量が少ない」「昼食時の混雑がひどい」と感じている人も多いようです。

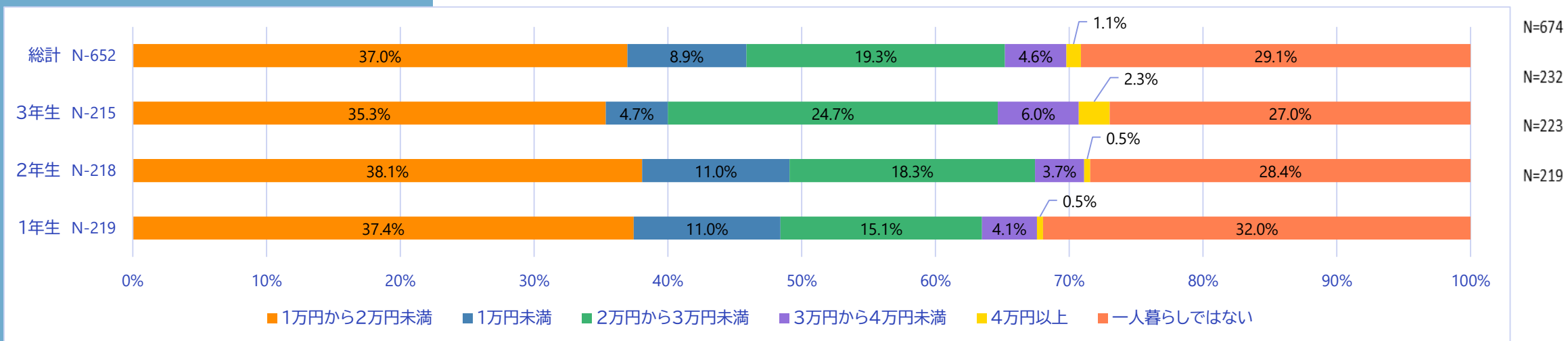
◆1日の平均睡眠時間



参考:アルバイトの一週間の 日数別の比率



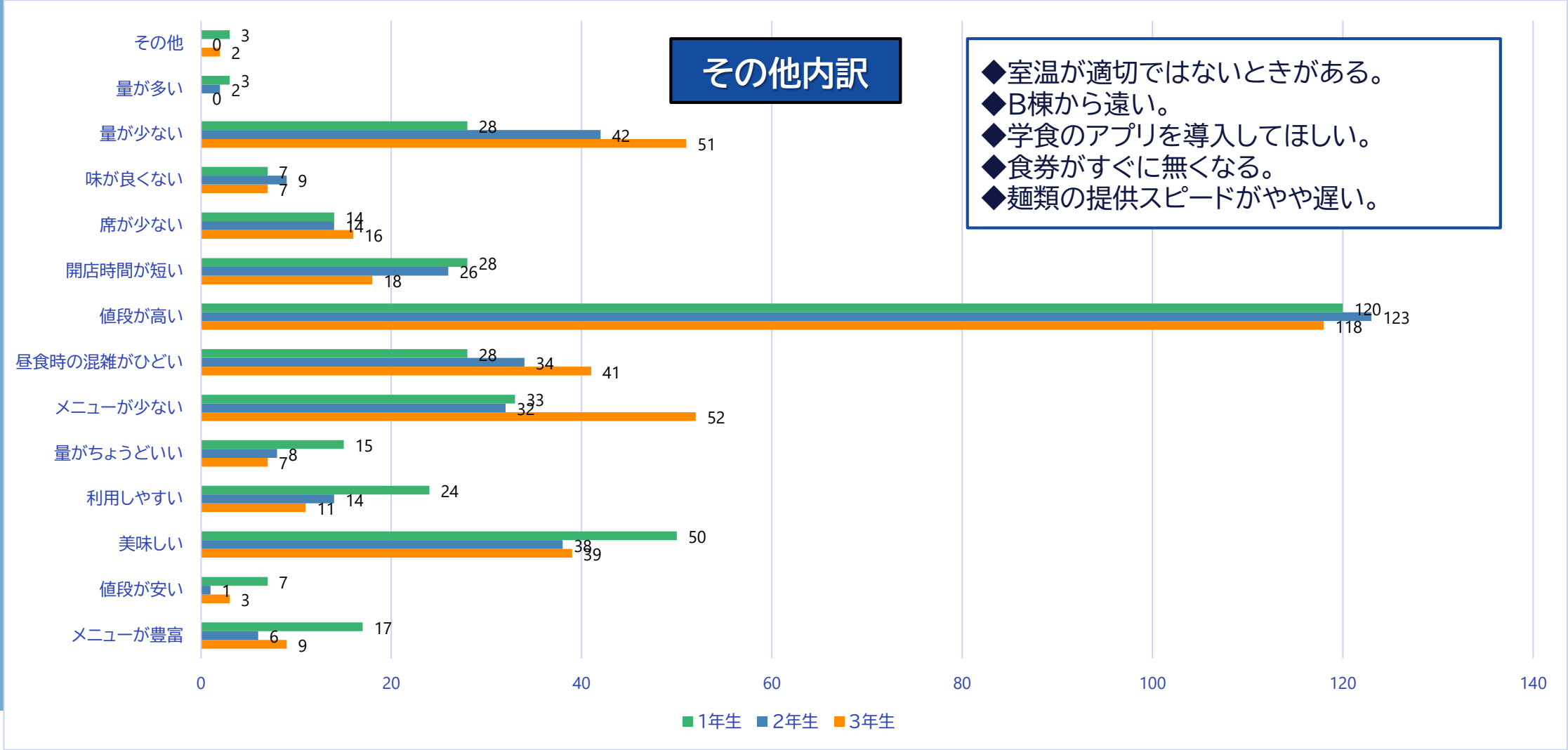
◆月の食費(一人暮らしの学生)



◆本学食堂について感じていること
(複数回答可)

その他内訳

- ◆室温が適切ではないときがある。
- ◆B棟から遠い。
- ◆学食のアプリを導入してほしい。
- ◆食券がすぐに無くなる。
- ◆麺類の提供スピードがやや遅い。



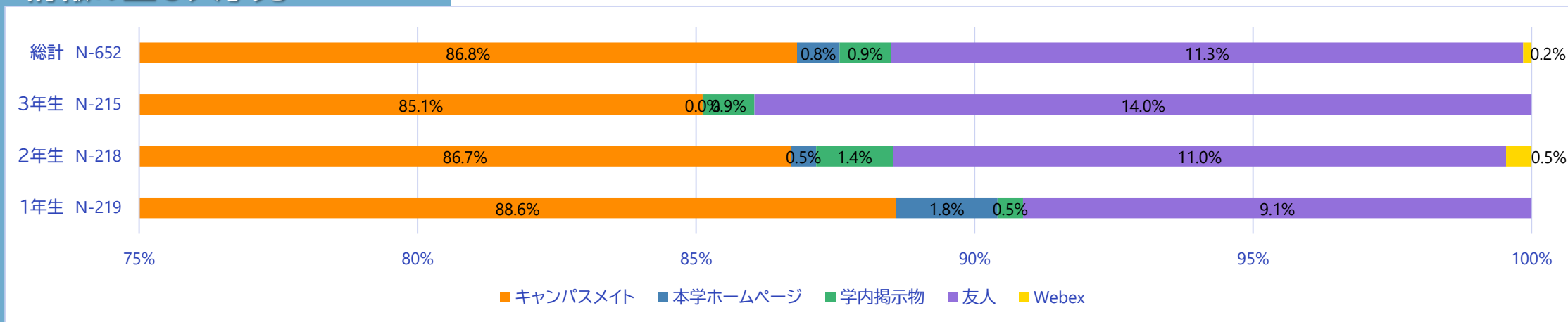
問 H 情報の 入手方法

大学での学生生活に関わる情報は、学生向け電子掲示版の「キャンパスメイト」が86.8%です。

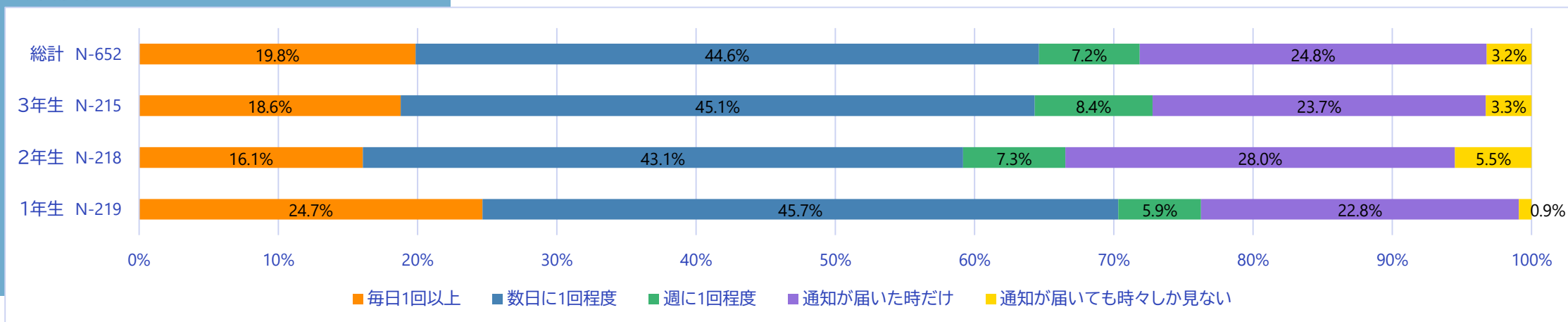
キャンパスメイトを確認する頻度は、「数日に1回程度」が44.6%で最も多く、次いで「通知が届いた時だけ」が24.8%、「毎日1回以上」が19.8%でした。

学内掲示物を確認する頻度は、「ほとんど見ない」が37.7%で最も多く、次いで「週に1回程度」が35.7%でした。

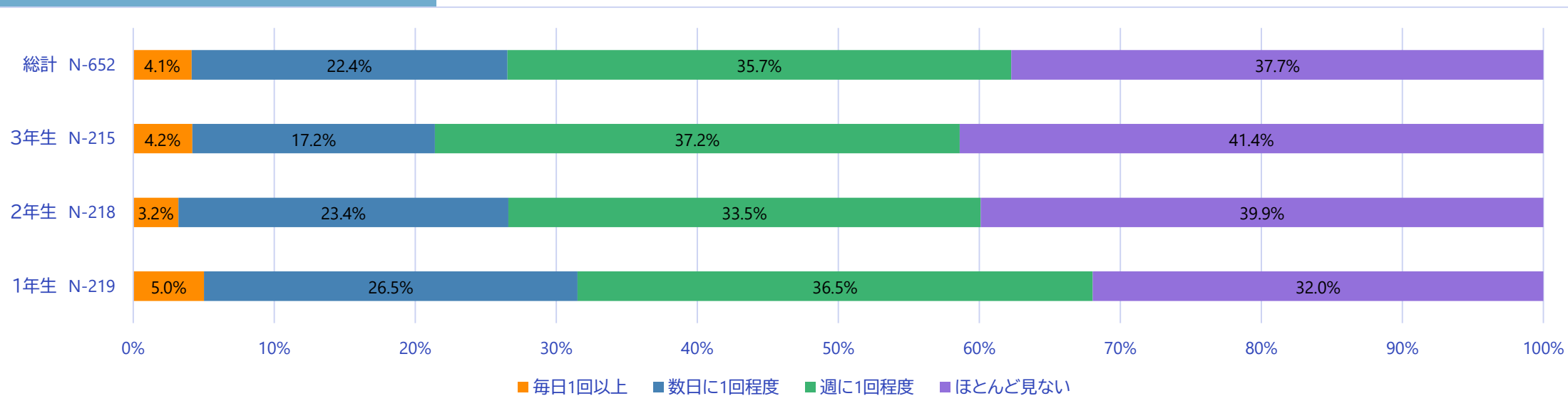
◆大学での学生生活に関わる情報の主な入手先



◆キャンパスメイトを確認する頻度



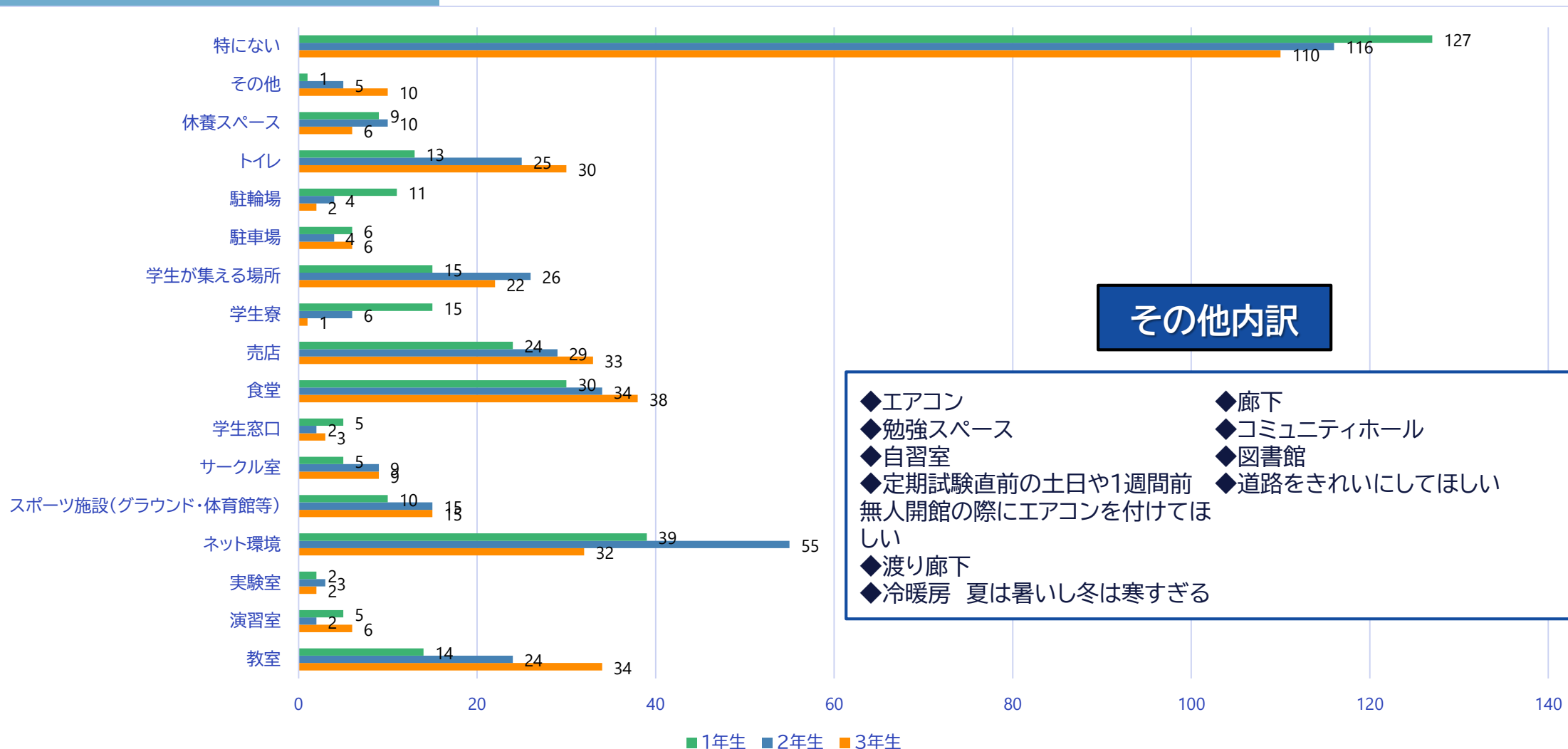
◆学内掲示物を確認する頻度



問Ⅰ 施設

大学の設備について、充実・改善してほしいものを複数回答可で挙げてもらったところ、最も多かったものは「ネット環境」、次いで「食堂」「売店」「教室」「学生が集える場所」「トイレ」でした。

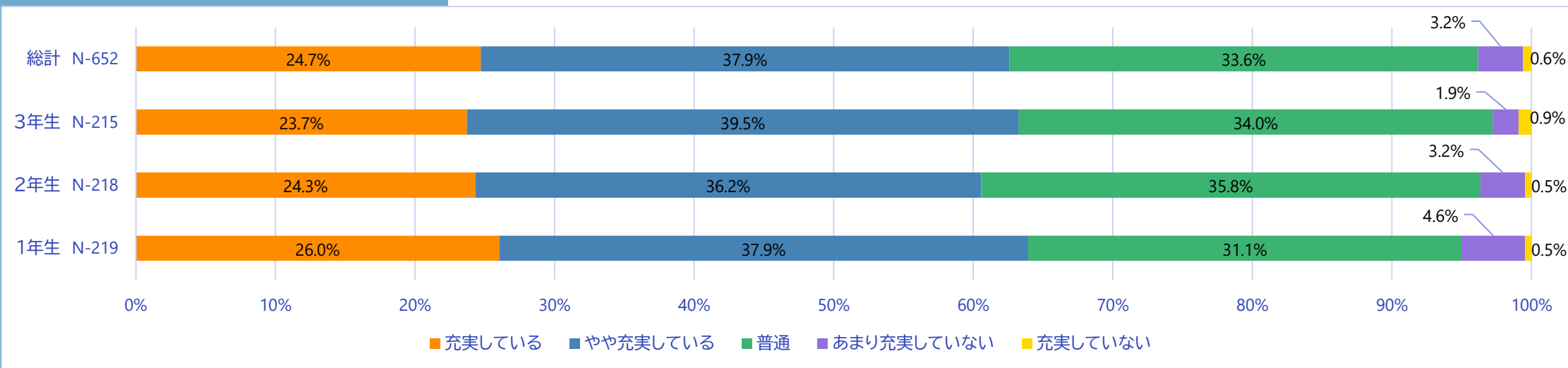
◆充実・改善してほしい大学の設備（複数回答可）



問 J 学生生活の 充実度

本学での学生生活の充実度については、「充実している」が24.7%、「やや充実している」が37.9%でした。

◆本学での学生生活の充実度



問K その他要望等

その他要望等については、学内の空調、授業日程等に関する事等が挙げられていました。